

きょう 今日(きょう)はタイラスさんの記念式典(きねんしきてん)に来てくださってありがとうございます。わたしはアレックス(アレックス)です。CSUMB(シユムブ)で学生(がくせい)です。

ひゃくねんまえ 100年前(ひゃくねんまえ)の今日(きょう)、タイラスさんもこの大学(だいがく)で学生(がくせい)だった、日本語(にほんご)を勉強(べんきょう)しておられました。

タイラスさんはモンレー(モンレー)の海岸(かいがん)とCSUMB(シユムブ)の先生方(せんせい)が好き(す)でした。先生方(せんせい)は学生(がくせい)の研究(けんきゅう)を刺激(しげき)しました。

はる 春(はる)の2019年(ねん)でCSUMB(シユムブ)へ卒業生(そつぎょうせい)になった後(ご)、大阪大学(おおさか)人間科学(だいがく)研究科(けんきゅうか)に参(ま)りました。

おおさか 大阪大学(おおさか)大学院(だいがくいん)で人類学(じんるいがく)を研究(けんきゅう)しました。

でも、大抵(たいてい)出稼(でかせ)ぎ労働者(ろうどうしゃ)を勉強(べんきょう)するようにしていました。

タイラスさんは出稼(でかせ)ぎ労働者(ろうどうしゃ)の生活(せいかつ)が良(よ)くなる。

べんきょう 勉強(べんきょう)乍(な)ら、タイラスさんは移住(いじゅう)労働者(ろうどうしゃ)の人権(じんけん)を話(はな)し合うため(ため)にととも日本(にほん)の諸団体(しよだんたい)に会(あ)いました。

ろくねんかん 六年間(ろくねんかん)研究(けんきゅう)した後(あと)で、タイラスさんはその大阪大学(おおさか)人間科学(だいがく)で博士号(はくしごう)を取得(しゅとく)しました。

タイラスさんは先生(せんせい)になるはず(はず)でした。でも間(ま)もなく、タイラスさんに他人(たにん)の研究(けんきゅう)者(しゃ)共(とも)に新(あた)らな団体(だんたい)を為(な)しました。

その <sup>あた</sup>ら <sup>だん</sup>たい <sup>ろう</sup>どう <sup>き</sup>ほん <sup>けん</sup> <sup>な</sup>づ  
新しい団体をトランスナショナルの労働基本権と名付けました。

2026年、そのトランスナショナルの労働基本権はタイラスさんを議長に任命しました。

議長だった、タイラスさんは政治と政府手に関わり合うになりました。

その列国はトランスナショナルの労働基本権に、出稼ぎ労働者の生活が良くなるよう言われました。

トランスナショナルの労働基本権が、先進国に、出稼ぎ労働者の生活が良くなったり、賃上げをしたり、法的保護したりする欲しがりましたよう言われました。

今日の出稼ぎ労働者は、多い良い物事全うしたのタイラスさんを思い出そうと思っています。

タイラスさんは悪い時しても絶対諦めませんでした。

いいことをほしいだから、一生懸命働くことをするわけでした。

今日、私とその他大勢はトランスナショナルの労働基本権とタイラスさんに心から感謝かんしゃしております。